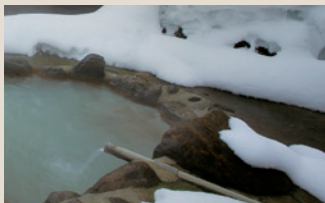


孫六温泉

☎0187-46-2224



白銀の世界で入る温泉はまた格別

「山の薬湯」と呼ばれる温泉。湯治場風情を残す宿舎から少し川へ下りたところに浴舎があります。皮膚病などにも良いというラジウム鉱泉の湯が、寒い雪の中でも体を温めます。

データ 泉質：ラジウム鉱泉 所在地：仙北市田沢湖田沢字先達沢国有林
宿泊料金：11,880円 日帰り利用：あり
交通アクセス：JR盛岡駅より35分。秋田空港より秋田エアポートライナーで約130分

黒湯温泉

☎0187-46-2214
<http://www.kuroyu.com/>

乳頭温泉郷の中でも最奥に位置する黒湯温泉。敷地内の河原から湧出する源泉は、湯量も豊富です。昔からの湯治場の雰囲気ですが、今も湯治に利用できるよう自炊部もあります。



自然が織りなす四季折々の景観を楽しみながら温泉を堪能できます

データ 泉質：単純硫化水素泉・酸性硫黄泉 所在地：仙北市田沢湖生保内2番地1 宿泊料金：12,030円～ 日帰り利用：あり
交通アクセス：JR田沢湖駅よりタクシーで約40分、秋田空港より秋田エアポートライナーで約130分

おみやげはここ

山のはちみつ屋

田沢湖近くの人気店。はちみつが種類豊富にそろっているのももちろん、ロールケーキやカステラなど、はちみつたっぷりスイーツも揃っています。カフェスペースも併設しています。



甘さひかめのはちみつクリームと、スポンジが絶妙なロールケーキ

住 仙北市田沢湖生保内字石神163-3
☎ 0187-43-3838
営 9:00～18:00 ※冬期は～17:30
休 年末年始

食事はここで

宝風

JR田沢湖駅よりほど近い場所に位置する地元味がそろったレストランです。おすすめは「地鶏山の辛鍋定食」。ほかにも地鶏の釜めしや稲庭うどんなども。売店ではおみやげも購入できます。

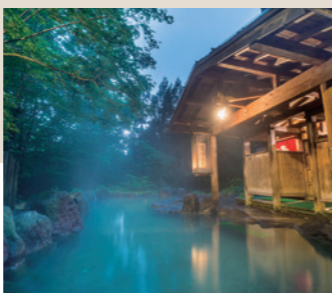


郷土料理の地鶏山の辛鍋定食。ご飯や小鉢も2つ付いて1,995円です

住 仙北市田沢湖生保内字浮世坂74-8
☎ 0187-43-0456 営 11:00～20:00
休 火 ※祝日の場合は翌日
HP <http://www.takarakaze.com/>

聖場温泉

☎0187-46-2021



木々に囲まれた、大自然の中の露天

データ 泉質：重曹炭酸水素泉 所在地：仙北市田沢湖田沢字先達沢国有林
宿泊料金：9,870円～ 日帰り利用：あり
交通アクセス：JR盛岡駅より35分。秋田空港より秋田エアポートライナーで約130分

休暇村 乳頭温泉郷

☎0187-46-2244 <http://www.qkamura.or.jp/nyuto/>

乳頭温泉郷の中では近代的な施設を持っている宿です。美しいブナ林に囲まれ、静かに過ごせます。夏期には施設内にキャンプ場も開設します。



温泉は、2つの源泉があります

データ 泉質：単純硫黄泉/ナトリウム炭酸水素塩泉 所在地：仙北市田沢湖駒ヶ岳2-1
宿泊料金：11,110円～ 日帰り利用：あり
交通アクセス：JR田沢湖駅より乳頭温泉行バス約45分、秋田空港より秋田エアポートライナーで約130分

せっかくだから 足を延ばして田沢湖へ



1. 悲しい伝説も残る神秘的湖「田沢湖」 2. パワースポットという御座石神社



乳頭温泉郷に行ったら、ぜひ立ち寄りたいのが田沢湖です。日本一の深さという水深423.4mの湖です。またここは電源開発のため、魚がほとんど住んでいないそうです。湖の周辺には「たつこ像」や「御座石神社」など、人気のスポットも点在。足を延ばして行く価値あります。

交通アクセス JR田沢湖駅よりバス

白銀の世界で秘湯を満喫

秋田・乳頭温泉郷

雪に覆われた静かな山里で、温かい温泉に入るのもおつなものです。今回はそんな雪見風呂も楽しめる秘湯が点在する、秋田・乳頭温泉郷を紹介します。



1 泉質は源泉によって変わるそうです
2 余裕があればすべて巡りたいですね
3 静かに過ごせる、雪深い秘湯の温泉



乳頭温泉郷は十和田・八幡平国立公園内の乳頭山麓に点在する、7つの温泉から成る秋田県の温泉郷を指します。それぞれ大自然の中にある秘湯とも言える温泉ですが、どの宿にも温泉入浴指導員の資格者がいるのが特徴。入浴などに関するアドバイスを受けながら温泉を楽しめます。また七湯を巡る「湯めぐり号」の運行や、七湯に入浴可能な「湯めぐり帖」も販売しているので、それぞれの温泉を比べて巡る旅もおすすめです。

交通アクセス 車：東北道盛岡ICより約60分 電車：JR盛岡駅より35分
飛行機：秋田空港より秋田エアポートライナーで約130分
乳頭温泉組合ホームページ：<http://www.nyuto-onsenkyo.com/>

乳頭温泉郷 七つの宿を紹介

大釜温泉旅館

☎0187-46-2438
<http://www.ohkamaonsen.com/>



1 ほとんど校舎の雰囲気が残るお風呂。雪見風呂の楽しめる露天もあり
2 外観にも小学校の雰囲気が残る大釜温泉旅館。誰もが懐かしい気分に

木造校舎を移築して作られたという温泉宿です。お風呂も校舎の雰囲気が残ったままで、ノスタルジックな気分で温泉にゆっくり浸れます。そのためか「おふくろの湯」とも呼ばれるのだとか。また乳頭山の登山基地としても知られる宿で、この時期はスキー客でにぎわうそうです。

データ 泉質：酸性含ヒ素ナトリウム塩化物硫酸塩泉 所在地：仙北市田沢湖田沢字先達沢国有林
宿泊料金：10,650円～ 日帰り利用：あり
交通アクセス：東北道盛岡ICより約60分、秋田空港より秋田エアポートライナーで約130分



妙乃湯

☎0187-46-2740
<http://www.taenoyu.com/>

金の湯と銀の湯、2つの天然自噴の温泉が楽しめる宿です。お風呂は7種類。中には混浴露天風呂もあります。それぞれのお湯の違いを感じながらゆっくり浸ることができます。食事は旬の新鮮な食材が満載。また郷土料理であるぎりたんぼ鍋も登場。秋田の味覚を味わえます。



1 開放感ある露天風呂。ライトアップされた夜のお風呂はまた違う雰囲気
2 夏には鮎、冬にははたはたなど、食事には地元産の旬の味覚が楽しめます

データ 泉質：カルシウム・マグネシウム硫酸塩泉/単純泉 所在地：仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-1
宿泊料金：13,068円～ 日帰り利用：あり
交通アクセス：JR田沢湖駅より乳頭温泉行バスあり、秋田空港より秋田エアポートライナーで約130分

鶴の湯温泉

☎0187-46-2139
<http://www.tsurunoyu.com/>



1 混浴の露天風呂で美人の湯とよばれる白湯を。混浴以外もあります
2 この地ならではの山の幸が勢ぞろい。普段は味わえない料理が並びます
3 食事には山の辛鍋も登場。囲炉裏端で味わえば、体がさらに温まります

江戸時代から続くという、乳頭温泉郷で最も古くからある温泉宿です。白湯・黒湯・中の湯・滝の湯と4つの泉質がことなる源泉のお風呂に入ることができます。白湯は混浴露天風呂でも入ることができます。客室は茅葺屋根の本陣のほか、さまざまなタイプの部屋が揃っています。また鶴の湯は食事も人気です。神代産山の芋の鍋や山菜料理と、地元の旬の味覚を味わえます。二、三号館以外は部屋でゆっくり食事ができます。

データ 泉質：含硫黄ナトリウム・カルシウム塩化物・炭酸水素泉ほか 所在地：仙北市田沢湖田沢字先達沢国有林50 宿泊料金：8,790円～ 日帰り利用：あり
交通アクセス：JR田沢湖駅より乳頭温泉行バス乗車、アルバこまきバス停より送迎あり ※バスの乗車時間を要連絡

